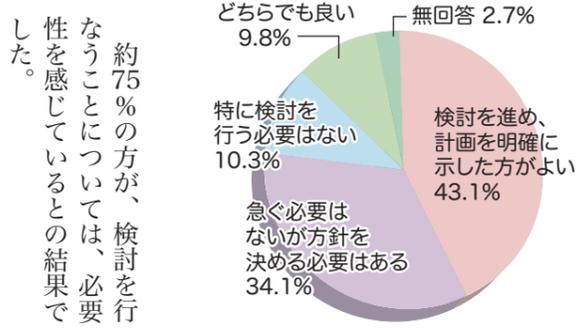


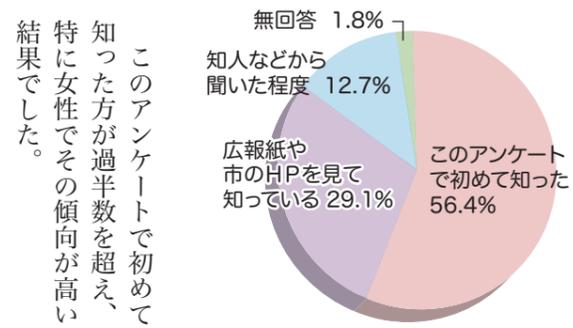
市民アンケート結果 (概要)

問 整備方針の検討を行うことについて、どう考えますか。



約75%の方が、検討を行うことについては、必要性を感じているとの結果でした。

問 市庁舎の整備方針について検討していることを、ご存知でしたか。



このアンケートで初めて知った方が過半数を超え、特に女性でその傾向が高い結果でした。

市民アンケート結果 (概要)

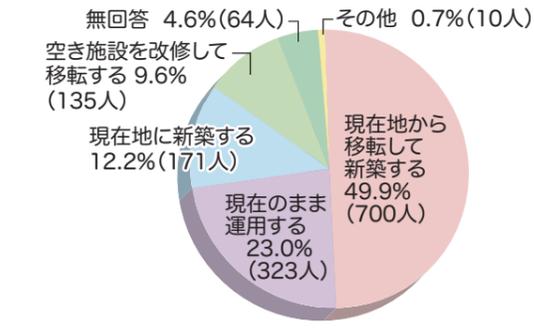
〈調査期日〉平成25年10月22日～12月3日
 〈対象者〉20歳以上の市民から無作為に抽出した3,000名
 ※性別および居住地区による回答の偏りが生じないように、小学校区域の人口比率に応じて、無作為抽出を行いません。
 〈調査手法〉郵送による依頼及び回答
 〈回答数〉1,403票
 〈回答率〉46.8%

■市民アンケートについて
 このアンケートは、現在の市庁舎について、市民の方がどう感じているか、今後どのようにすべきかを把握することを目的として行ないました。
 調査方法および回答数などについては次のとおりです。

アンケート内容の主だった設問とその結果については、以下のとおりです。
 なお、市ホームページには、アンケート結果調査報告書の全文を掲載しています。

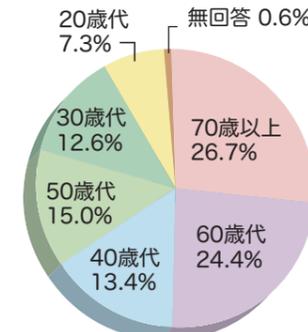
問 今後、現在の庁舎をどのようにしたらよいと思いますか。最も近い考えを選択し、その理由もお聞かせください。

約半数が移転して新築するとの回答で、その理由は、①建物・駐車場が狭い②道がわかりづらく、狭くて不便③場所が北部にある、中心にしてほしい、などです。
 現在そのまま運用すると回答した方の主な理由は、①財政的に厳しい②今のままで不自由でない③税金の無駄につながる、などがあげられました。
 現在地に新築すると回答した方の主な理由は、現在地が慣れている、などです。
 空き施設を改修して移転すると回答した方の主な理由は、既存施設の有効利用になる、費用が抑えられる、などです。



問 あなたの年齢はおいくつですか。

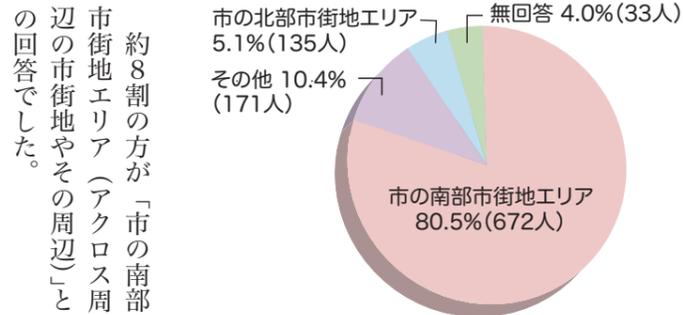
概ね人口比率に準じた構成になっていますが、60歳代以上で回答率が高い傾向がみられました。



自由意見

- 財源はどうするのか。
- 無駄を無くし、市民負担を極力減らしてほしい。
- 場所がわかりにくい。庁舎が分かれているのも不便。
- 駐車場を広くしてほしい。
- 北部と南部の発展について、バランスを考えてほしい。
- 市庁舎に防災機能は必要だが、基本的には質素でコンパクトが良い。
- バリアフリー化をしてほしい。
- 補修で済むなら、それで良いのでは。などの声が聞かれました。

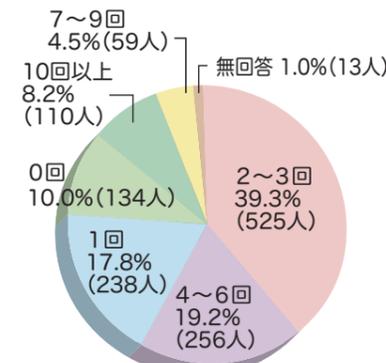
問 前問で、「現在地から移転して新築する」または、「空き施設改修して移転する」と回答された方へ、移転先はどのあたりが適切だと思いますか。



約8割の方が「市の南部市街地エリア（アクロス周辺の市街地やその周辺）」と回答しました。

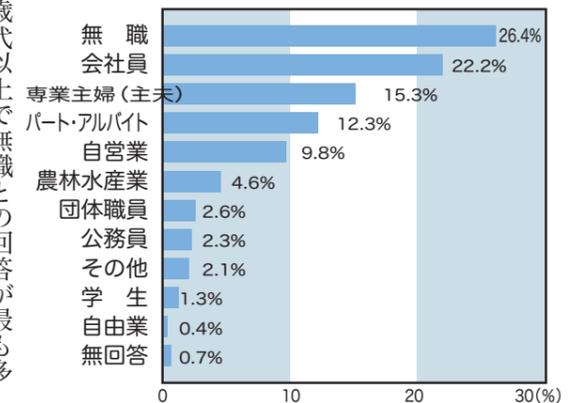
問 市役所本庁舎へ、概ね1年間で、何回訪れましたか。

この問いは、市庁舎へ来たことがあると回答した、1,335人の方への設問です。年齢が高い世代ほど、訪問回数が増加する傾向がみられました。

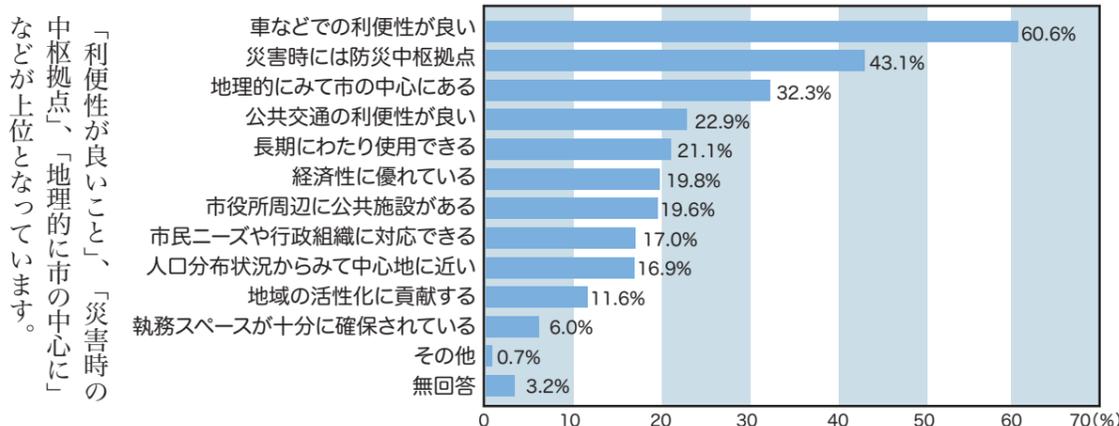


問 あなたの職業は、選択肢のうちどれですか。

60歳代以上で無職との回答が最も多く、それ以外の世代では、男性は会社員、女性は主婦の割合が高い結果となっています。

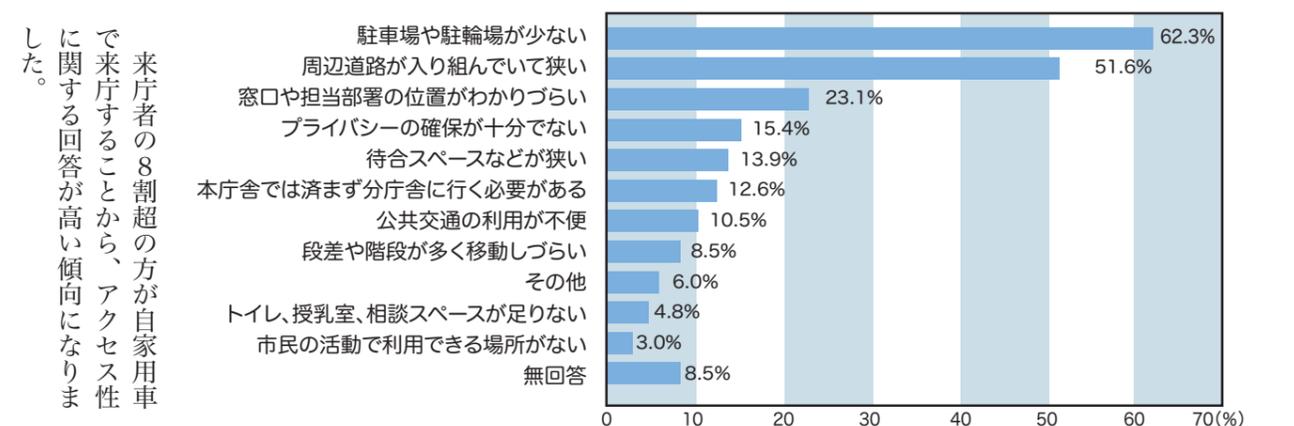


問 移転先を検討する際に、特に大切だと思うことは何ですか。3つまでお選びください。(前問で、「現在地から移転して新築する」と「空き施設を改修して移転する」と回答された方に対するみの設問)



「利便性が高いこと」、「災害時の中核拠点」、「地理的に市の中心に」などが上位となっています。

問 市役所本庁舎へ訪れたことがある方で、不便に感じた項目があれば3つまでお選びください。



来庁者の8割超の方が自家用車で来庁することから、アクセス性に関する回答が高い傾向になりました。

● 問合せ先
 市企画政策課 政策推進係
 ☎ 34・0404